

【別冊】各市町村の状況 — 鳥取市

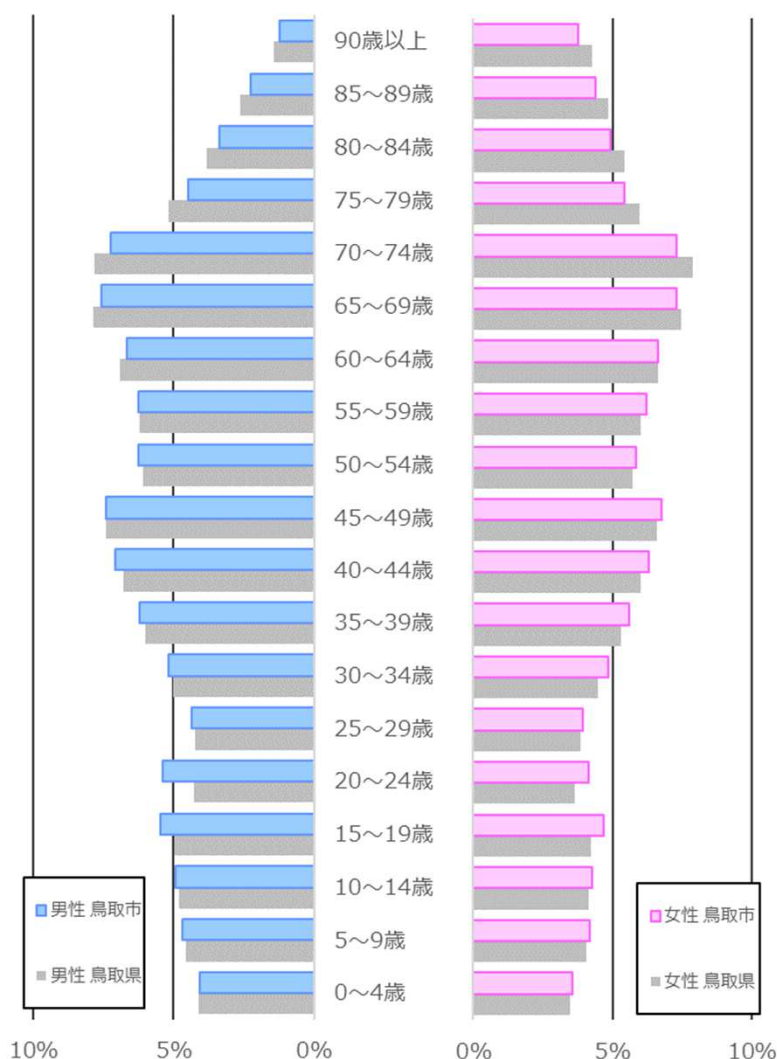
1. 概要

人口総数	184,892人
高齢化率	29.7%

	国保	後期
被保険者数	33,275人	29,521人
加入率	18.0%	16.0%
平均年齢	56.2歳	82.7歳

出典: KDB帳票No. 3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題（令和5年度累計）

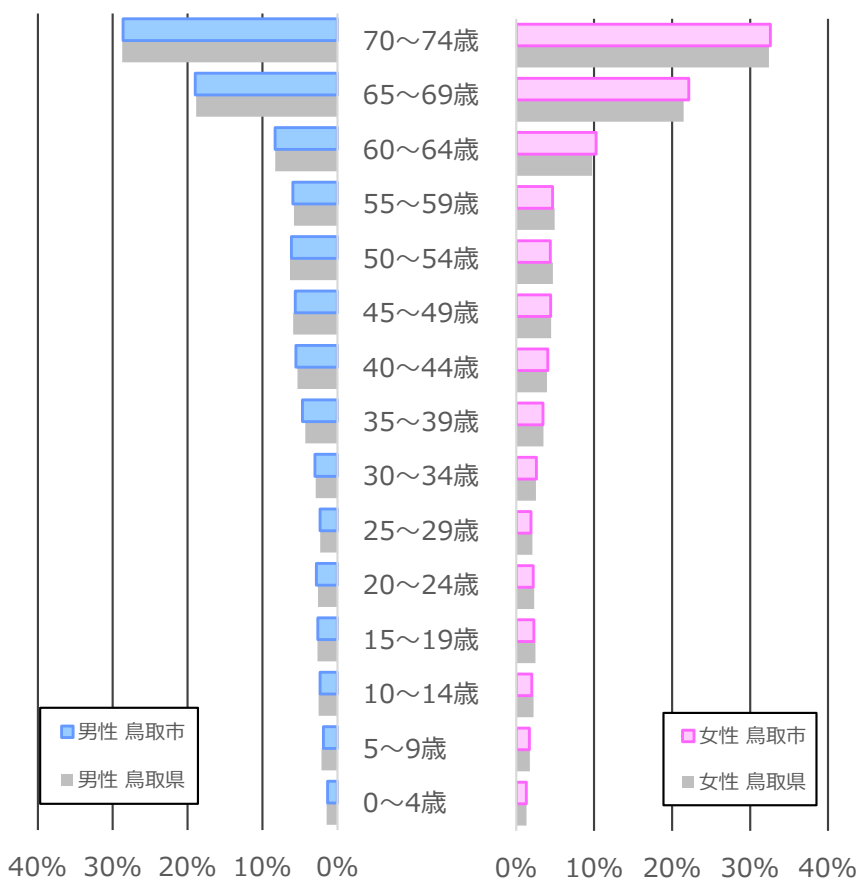
■ 人口ピラミッド（令和2年度）



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	3,618人	3,415人
5～9歳	4,170人	4,000人
10～14歳	4,391人	4,090人
15～19歳	4,868人	4,471人
20～24歳	4,789人	3,984人
25～29歳	3,882人	3,761人
30～34歳	4,605人	4,626人
35～39歳	5,544人	5,338人
40～44歳	6,291人	6,020人
45～49歳	6,610人	6,468人
50～54歳	5,558人	5,584人
55～59歳	5,577人	5,954人
60～64歳	5,938人	6,350人
65～69歳	6,732人	6,975人
70～74歳	6,469人	6,969人
75～79歳	3,985人	5,194人
80～84歳	3,002人	4,717人
85～89歳	2,016人	4,218人
90歳以上	1,087人	3,626人
合計	89,132人	95,760人

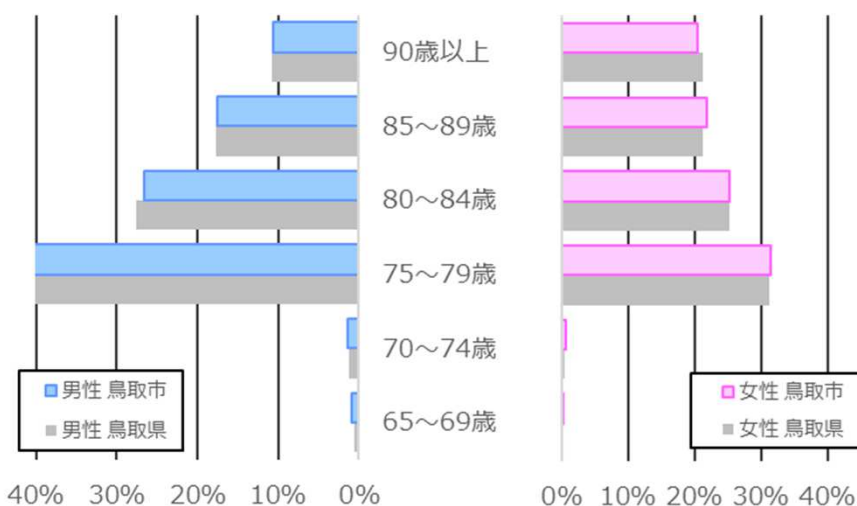
出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況（令和5年度累計）

国保 国保被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	214人	221人
5～9歳	306人	285人
10～14歳	380人	338人
15～19歳	428人	382人
20～24歳	459人	371人
25～29歳	379人	320人
30～34歳	492人	440人
35～39歳	765人	581人
40～44歳	910人	685人
45～49歳	924人	747人
50～54歳	1,009人	741人
55～59歳	977人	789人
60～64歳	1,365人	1,729人
65～69歳	3,117人	3,731人
70～74歳	4,699人	5,491人
合計	16,424人	16,851人

後期 後期被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
65～69歳	100人	69人
70～74歳	163人	119人
75～79歳	4,908人	5,684人
80～84歳	3,044人	4,581人
85～89歳	1,996人	3,948人
90歳以上	1,205人	3,704人
合計	11,416人	18,105人

出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和5年度累計)

2. 標準化死亡比 (SMR) 説明②

■ 主要死因別標準化死亡比SMRの推移

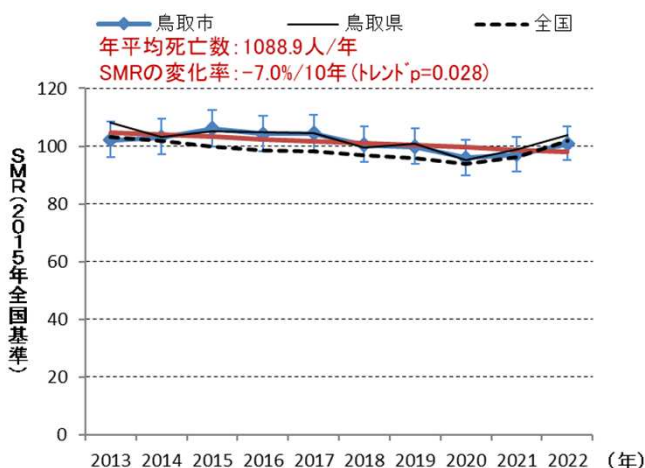
- 2015年の全国を100として、青色 = 毎年の値、赤色 = それを平滑化した値（「10年間の値をプールしてSMRを計算し、経年的な変化の傾きを付けたもの」と比較しています。主に赤色の方に注目して見ます。
- トレンドpは、「変化が偶然である確率」を意味し、 $p < 0.05$ の場合に、偶然変動とはみなせない変化があると判断します。

※全国（2015年）= 100よりも上方で推移していれば全国（2015年）よりも死亡者の割合が高く、下方で推移していれば低いことを意味します。

※全国（黒線）と同じ傾きで推移していれば全国と同じ状況にあり、全国が右肩上がりとなっている中で、全国よりも傾きが急な右肩下がりであれば、全国よりも早いペースで改善していることになります。また、右肩上がりであれば、全国よりも改善のペースが遅いまたは悪化していることを示すことになります。

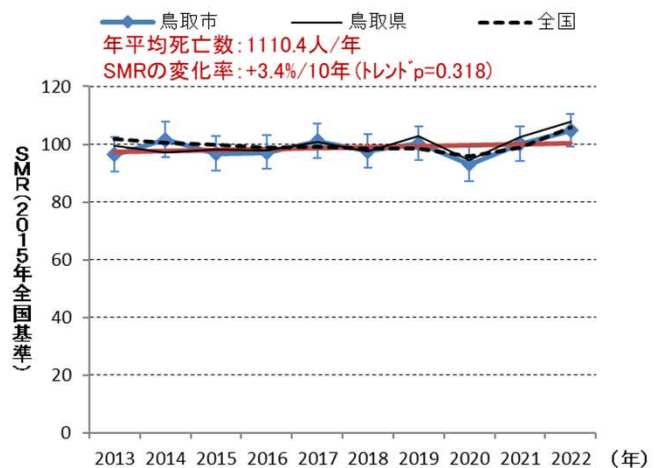
■ 【男性】

【全死因】

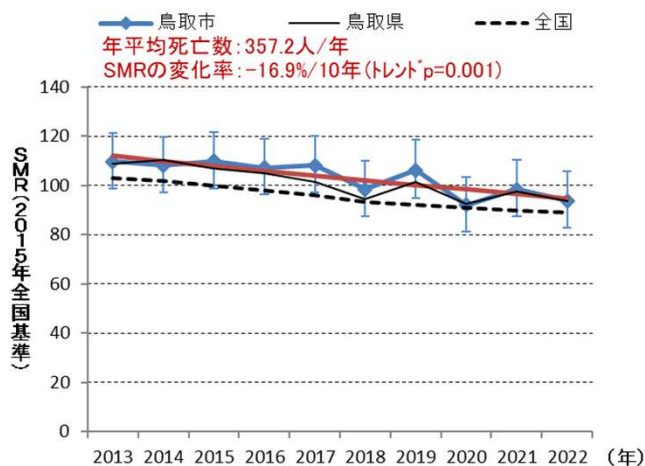


■ 【女性】

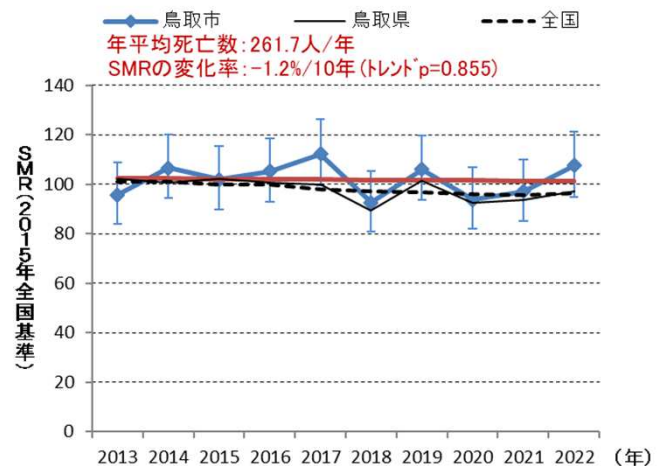
【全死因】



【悪性新生物】

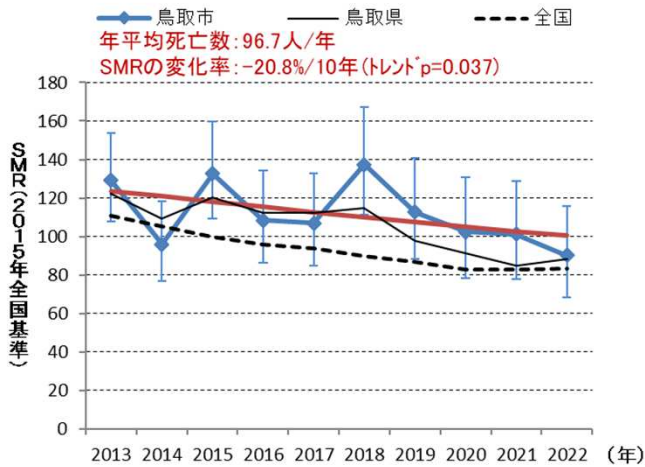


【悪性新生物】

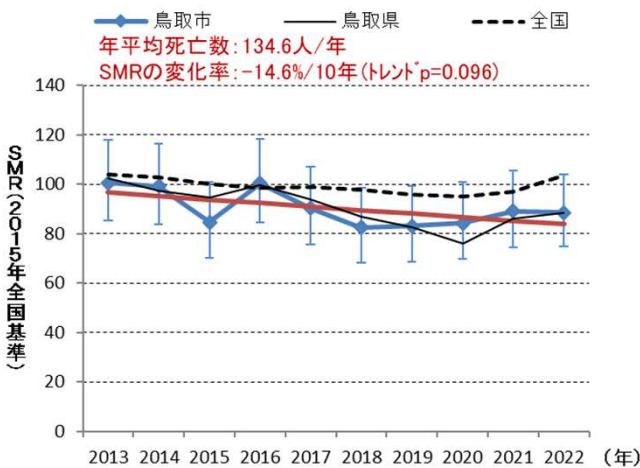


■【男性】

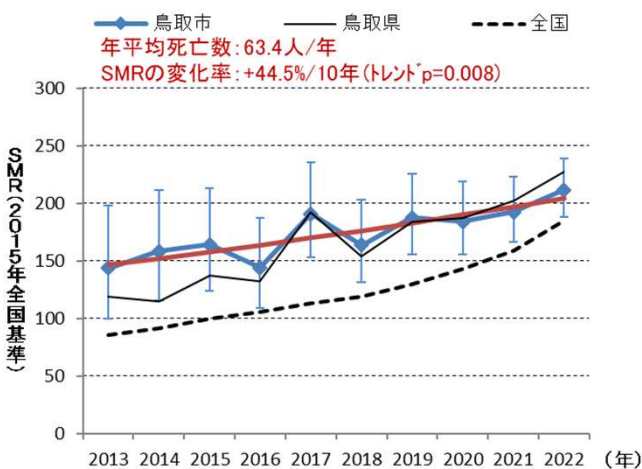
【脳血管疾患】



【心疾患(高血圧性を除く)】

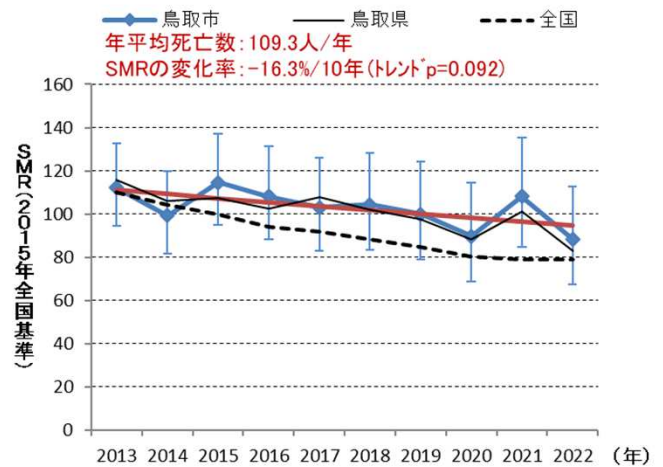


【老衰】

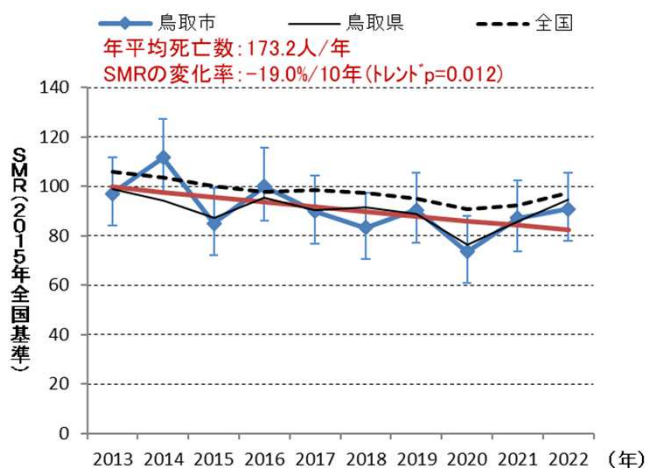


■【女性】

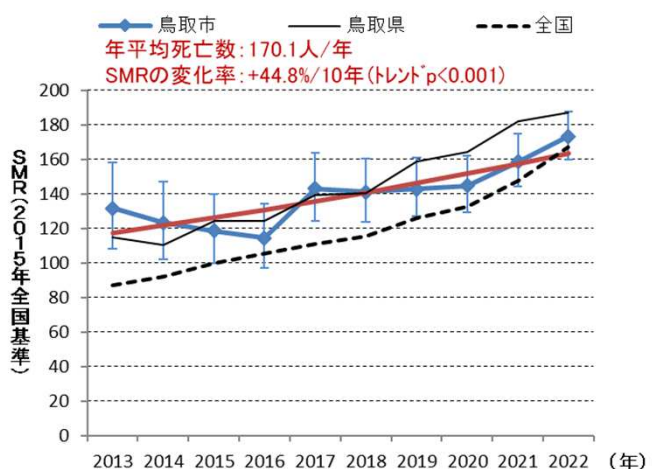
【脳血管疾患】



【心疾患(高血圧性を除く)】



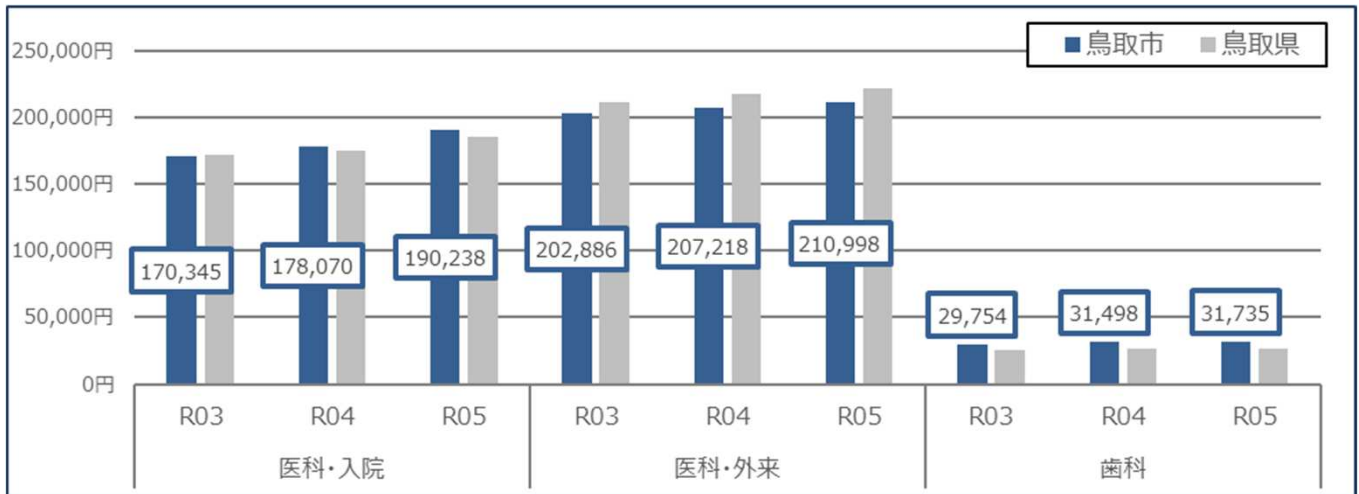
【老衰】



出典: 国立保健医療科学院
地方自治体における生活習慣病関連の健康課題把握の為に参考データ・ツール集
「全国市町村別主要死因別標準化死亡比 (SMR) の推移2013~2022」抜粋

3. 医療費の状況

国保 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ（各年度累計）

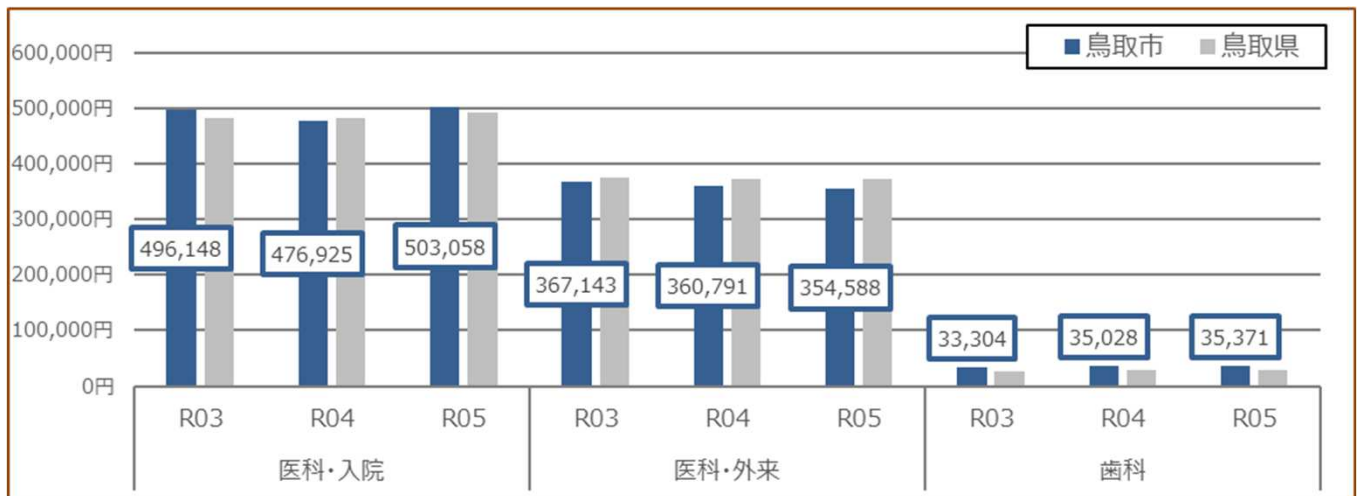
国保 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（3 年平均）

（単位:円）

番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来 + 調剤	
		男性	女性	男性	女性
1	感染症及び寄生虫症	2,670 14位	1,140 14位	5,663 11位	4,522 11位
2	新生物＜腫瘍＞	47,598 1位	29,213 1位	42,815 1位	33,681 1位
3	血液及び造血系の疾患 並びに免疫機構の障害	1,638 15位	1,132 15位	1,936 15位	1,163 16位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	2,713 13位	1,849 12位	30,946 2位	26,395 2位
5	精神及び行動の障害	22,065 4位	20,910 2位	10,744 8位	10,121 8位
6	神経系の疾患	23,189 3位	13,316 5位	11,751 7位	9,684 9位
7	眼及び付属器の疾患	3,783 10位	3,041 10位	6,808 10位	8,870 10位
8	耳及び乳様突起の疾患	199 18位	389 17位	1,352 16位	2,086 15位
9	循環器系の疾患	37,384 2位	16,260 3位	29,433 3位	20,014 4位
10	呼吸器系の疾患	16,928 5位	7,740 8位	12,728 6位	11,092 7位
11	消化器系の疾患	13,205 6位	7,786 7位	14,714 5位	11,488 6位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	3,488 11位	1,368 13位	4,791 12位	4,401 12位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	12,832 7位	14,990 4位	9,471 9位	21,725 3位
14	尿路性器系の疾患	9,341 8位	5,924 9位	27,956 4位	15,222 5位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0 19位	1,040 16位	0 19位	96 18位
16	周産期に発生した病態	570 16位	382 18位	4 18位	5 19位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	289 17位	334 19位	183 17位	253 17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	3,156 12位	2,036 11位	2,011 14位	2,374 13位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	7,627 9位	9,809 6位	2,146 13位	2,206 14位
合計		208,675 -	138,660 -	215,450 -	185,398 -

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和3年度～令和5年度）

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3 年平均)

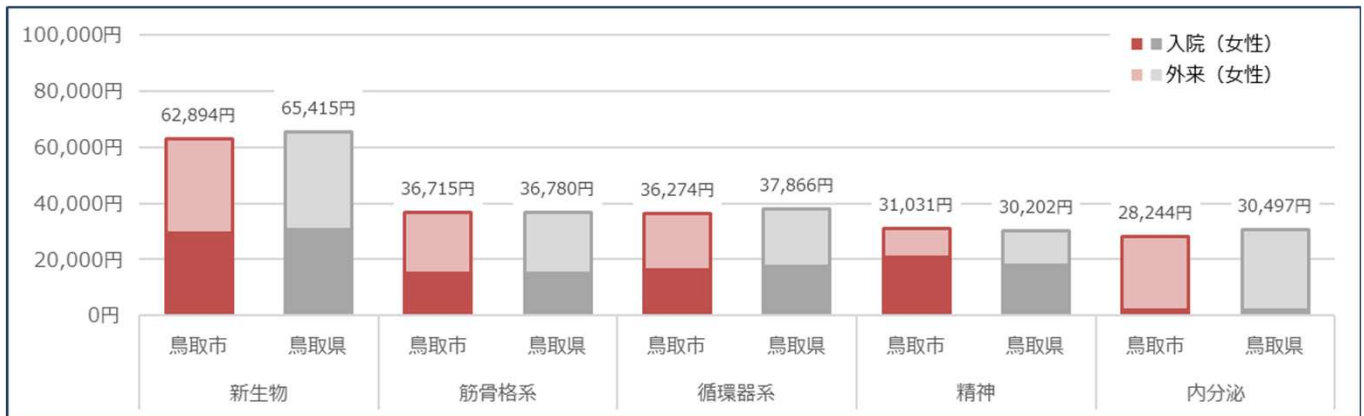
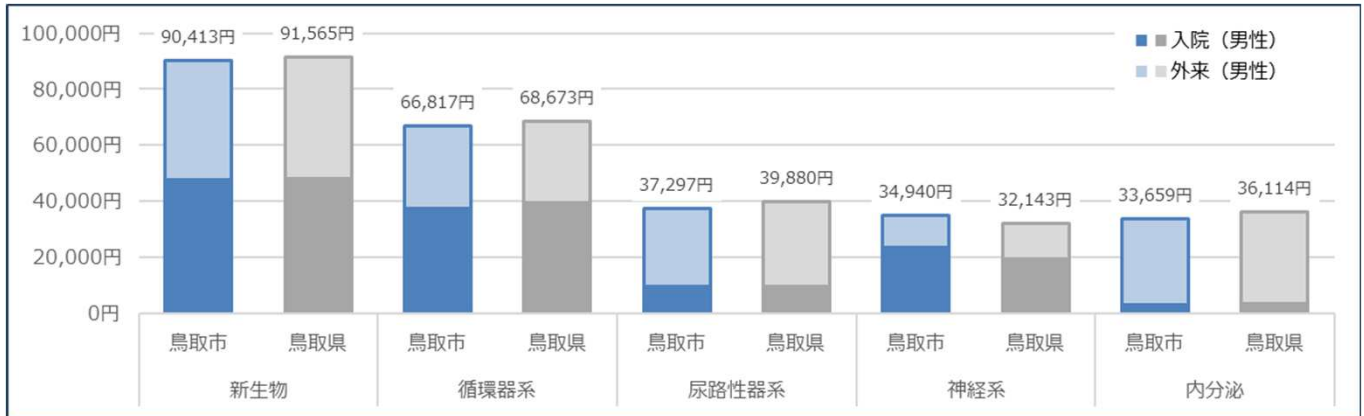
(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来 + 調剤	
		男性	女性	男性	女性
1	感染症及び寄生虫症	6,910 12位	3,773 14位	6,959 10位	4,792 10位
2	新生物<腫瘍>	87,502 2位	44,373 4位	81,359 1位	29,402 5位
3	血液及び造血系の疾患 並びに免疫機構の障害	5,091 14位	3,872 13位	1,458 16位	1,490 16位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	6,404 13位	4,956 12位	52,611 4位	41,402 3位
5	精神及び行動の障害	40,913 5位	41,868 5位	3,449 13位	4,557 11位
6	神経系の疾患	40,649 6位	32,896 6位	18,605 8位	23,983 7位
7	眼及び付属器の疾患	7,791 11位	5,615 11位	14,972 9位	13,438 8位
8	耳及び乳様突起の疾患	335 16位	586 16位	1,569 15位	1,920 15位
9	循環器系の疾患	117,446 1位	85,638 1位	79,786 2位	68,924 1位
10	呼吸器系の疾患	60,985 3位	27,744 7位	27,886 5位	12,469 9位
11	消化器系の疾患	33,099 8位	21,324 8位	24,983 6位	25,800 6位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	3,259 15位	2,288 15位	6,305 11位	3,757 13位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	53,392 4位	70,494 2位	23,106 7位	43,148 2位
14	尿路性器系の疾患	29,354 9位	16,718 9位	59,087 3位	33,621 4位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0 18位	0 18位	0 18位	1 18位
16	周産期に発生した病態	0 18位	0 18位	0 18位	0 19位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	93 17位	199 17位	20 17位	35 17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	8,691 10位	6,173 10位	3,766 12位	3,511 14位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	36,388 7位	57,873 3位	3,430 14位	4,076 12位
合計		538,301 -	426,391 -	409,349 -	316,326 -

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類) (令和3年度～令和5年度)

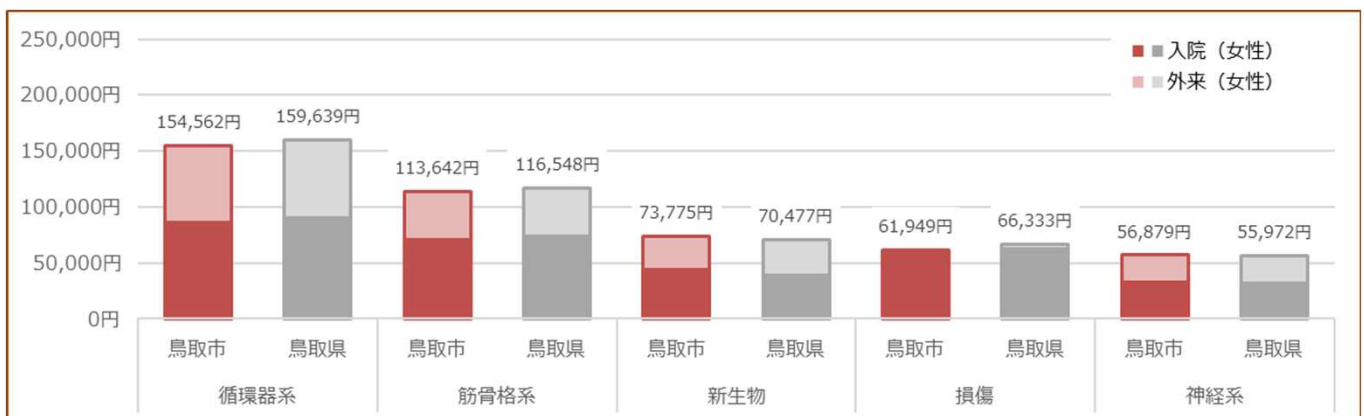
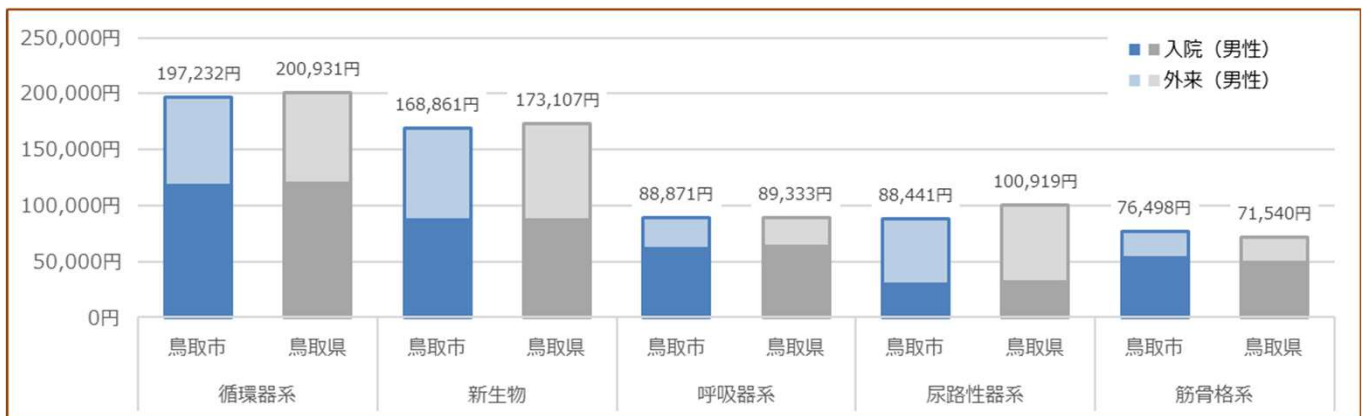
国保

疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



後期

疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和3年度～令和5年度）

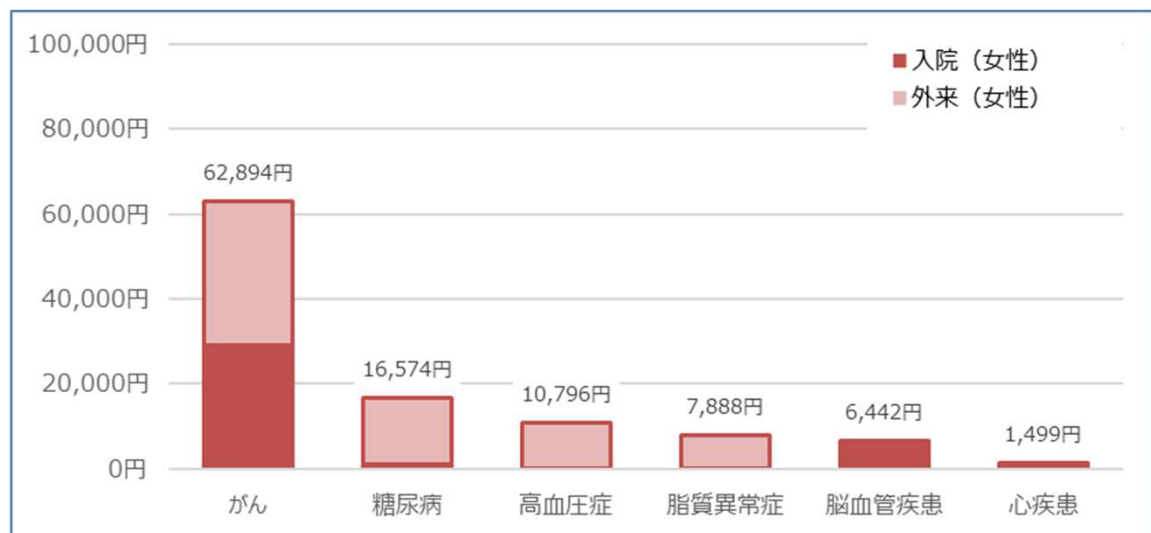
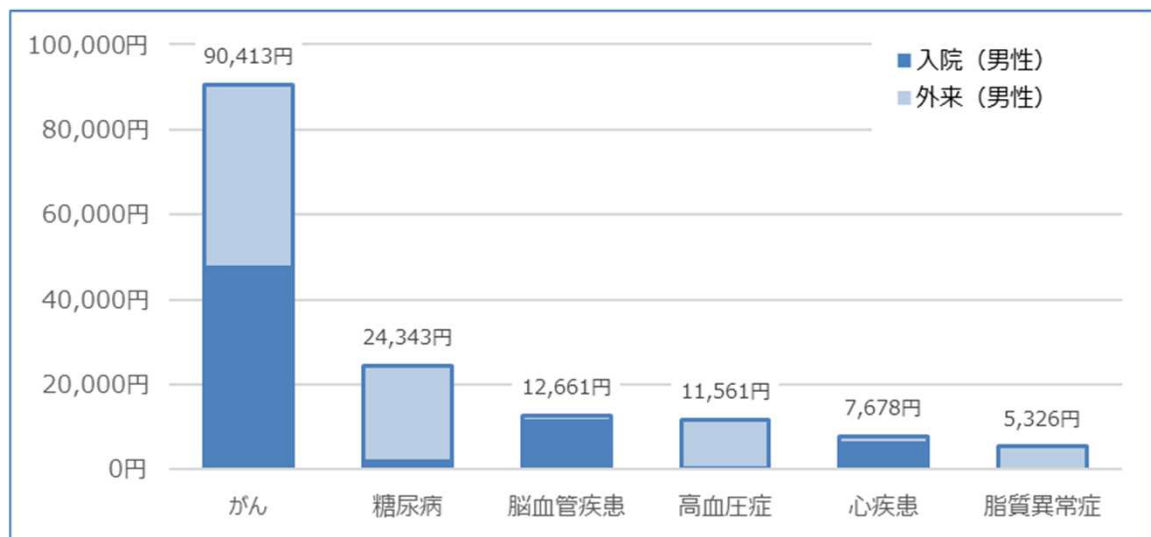
国保

生活習慣病別被保険者 1 人当たり年間医療費（入院、外来 + 調剤）（3年平均）

（単位:円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来 + 調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	234	5位	147	5位	11,327	3位	10,649	3位
糖尿病	1,836	4位	1,170	3位	22,507	2位	15,404	2位
脂質異常症	75	6位	37	6位	5,251	4位	7,851	4位
心疾患	6,096	3位	915	4位	1,582	5位	584	6位
脳血管疾患	11,307	2位	5,730	2位	1,354	6位	712	5位
がん	47,598	1位	29,213	1位	42,815	1位	33,681	1位

出典:KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和3年度～令和5年度累計）



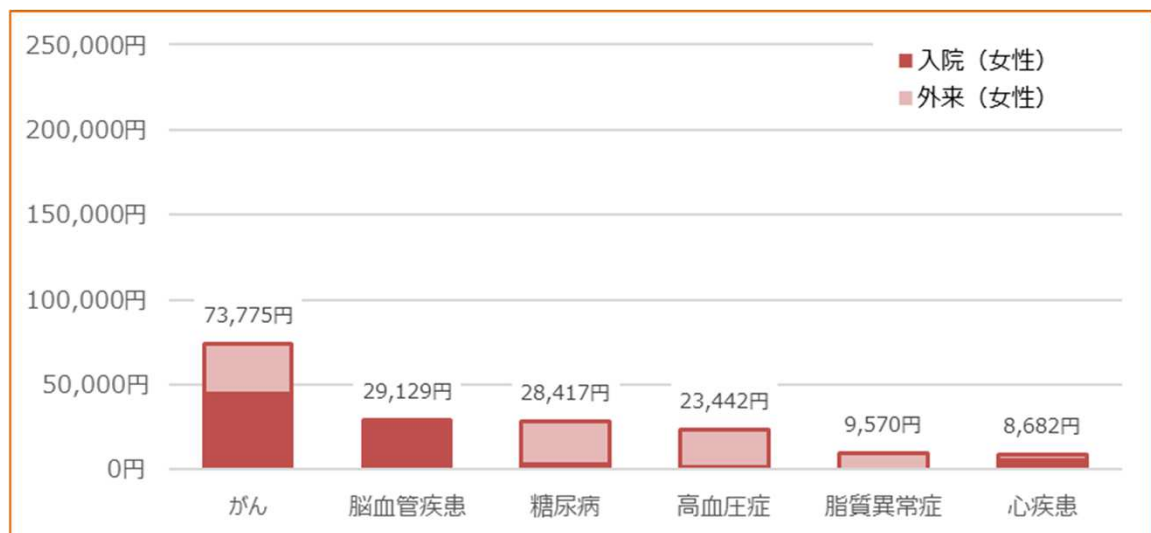
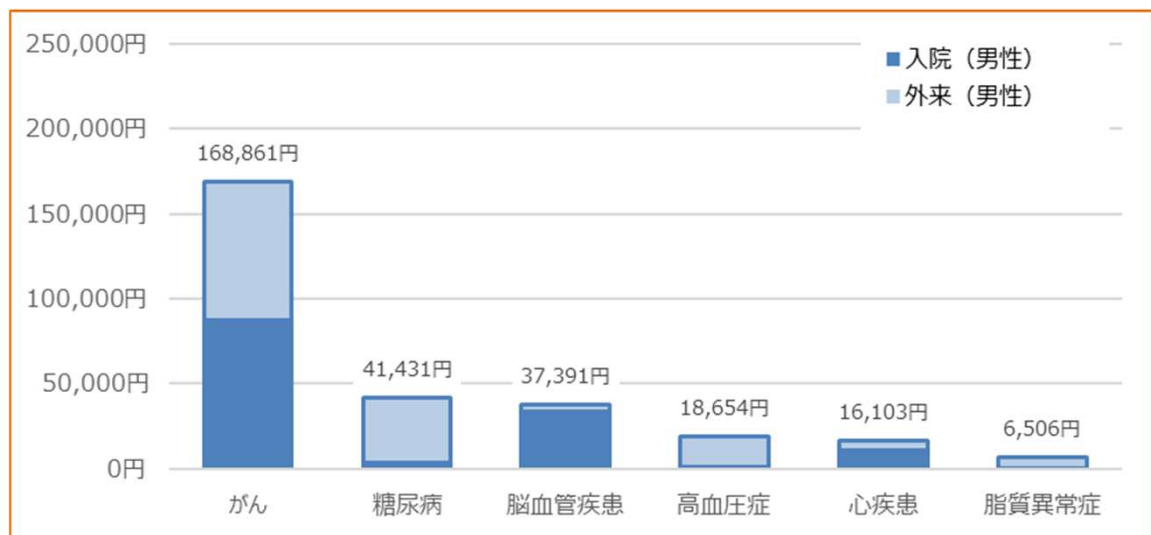
後期

生活習慣病別被保険者 1 人当たり年間医療費（入院、外来 + 調剤）（3年平均）

（単位：円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来 + 調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	954	5位	1,354	5位	17,700	3位	22,088	3位
糖尿病	3,433	4位	3,235	4位	37,998	2位	25,182	2位
脂質異常症	189	6位	126	6位	6,317	4位	9,444	4位
心疾患	10,897	3位	5,826	3位	5,206	5位	2,856	5位
脳血管疾患	33,253	2位	26,550	2位	4,138	6位	2,579	6位
がん	87,502	1位	44,373	1位	81,359	1位	29,402	1位

出典：KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和3年度～令和5年度累計）



国保 疾病中分類別被保険者 1 人当たり医療費（上位10位）（3 年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	9,024
2	脳梗塞	7,372
3	虚血性心疾患	6,473
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物 ＜腫瘍＞	6,330
5	腎不全	5,558
6	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	4,813
7	脳性麻痺及びその他の麻痺性症 候群	4,379
8	骨折	4,366
9	直腸 S 状結腸移行部及び直腸の 悪性新生物＜腫瘍＞	4,259
10	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	4,256

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	23,666
2	糖尿病	22,779
3	高血圧性疾患	11,327
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物 ＜腫瘍＞	8,940
5	脂質異常症	5,251
6	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	4,863
7	喘息	3,801
8	気分（感情）障害（躁うつ病を 含む）	3,478
9	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	3,133
10	ウイルス性肝炎	2,880

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	10,842
2	骨折	7,333
3	関節症	5,424
4	気分（感情）障害（躁うつ病を 含む）	5,208
5	脳梗塞	3,554
6	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	3,233
7	良性新生物＜腫瘍＞及びその他 の新生物＜腫瘍＞	2,889
8	腎不全	2,852
9	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	2,788
10	脳性麻痺及びその他の麻痺性症 候群	2,773

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	15,912
2	腎不全	10,974
3	高血圧性疾患	10,649
4	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	10,190
5	脂質異常症	7,851
6	炎症性多発性関節障害	6,679
7	気管、気管支及び肺の悪性新生物 ＜腫瘍＞	6,233
8	喘息	4,763
9	骨の密度及び構造の障害	4,733
10	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	4,196

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和3年度～令和5年度）

後期 疾病中分類別被保険者 1 人当たり医療費（上位10位）（3 年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	脳梗塞	28,398
2	骨折	25,353
3	腎不全	19,995
4	肺炎	14,601
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	12,732
6	アルツハイマー病	12,523
7	虚血性心疾患	12,136
8	胃の悪性新生物<腫瘍>	11,082
9	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	10,819
10	血管性及び詳細不明の認知症	9,180

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	52,259
2	脳梗塞	21,871
3	骨の密度及び構造の障害	15,253
4	関節症	12,795
5	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	11,484
6	腎不全	10,182
7	アルツハイマー病	8,804
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	7,158
9	肺炎	7,027
10	血管性及び詳細不明の認知症	6,678

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	47,062
2	糖尿病	38,467
3	高血圧性疾患	17,700
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	15,102
5	慢性閉塞性肺疾患	10,678
6	喘息	7,094
7	虚血性心疾患	6,431
8	脂質異常症	6,317
9	脊椎障害（脊椎症を含む）	5,635
10	胃の悪性新生物<腫瘍>	5,216

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	25,636
2	糖尿病	25,422
3	高血圧性疾患	22,088
4	骨の密度及び構造の障害	13,434
5	脂質異常症	9,444
6	アルツハイマー病	9,122
7	炎症性多発性関節障害	8,891
8	関節症	8,498
9	脊椎障害（脊椎症を含む）	5,918
10	喘息	5,619

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和3年度～令和5年度）

国保

被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費及び被保険者千人当たりのレセプト件数（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	8,711	21.0
2	脳梗塞	7,029	8.5
3	虚血性心疾患	6,141	3.8
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	6,123	6.3
5	腎不全	5,379	5.5
6	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	4,643	5.0
7	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	4,363	6.3
8	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	4,171	3.8
9	骨折	4,132	5.0
10	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	4,072	4.7

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	10,519	25.8
2	骨折	6,957	7.3
3	関節症	5,252	4.2
4	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	4,910	10.3
5	脳梗塞	3,428	4.1
6	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	3,148	3.5
7	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	2,769	4.2
8	腎不全	2,762	2.7
9	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	2,690	2.9
10	良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞	2,646	3.1

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	21,703	51.0
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	7,869	10.2
3	白血病	2,275	2.1
4	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	2,141	3.0
5	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	1,930	2.1
6	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	1,719	2.5
7	悪性リンパ腫	1,030	1.3
8	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	820	1.8
9	ウイルス性肝炎	683	0.4
10	貧血	652	1.0

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	10,147	24.4
2	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	6,252	11.5
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	5,588	7.9
4	炎症性多発性関節障害	1,854	4.6
5	白血病	1,522	2.0
6	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	996	2.0
7	喘息	738	1.4
8	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	733	1.0
9	ウイルス性肝炎	608	0.4
10	良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞	564	0.9

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和3年度～令和5年度）

後期

被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費及び被保険者千人当たりのレセプト件数（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	脳梗塞	27,313	34.2
2	骨折	24,276	26.9
3	腎不全	19,218	21.6
4	肺炎	13,503	19.5
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	12,010	12.7
6	アルツハイマー病	11,967	24.3
7	虚血性心疾患	11,422	8.3
8	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	10,696	11.1
9	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	10,480	26.2
10	血管性及び詳細不明の認知症	8,776	17.1

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	骨折	50,339	55.9
2	脳梗塞	21,124	26.8
3	骨の密度及び構造の障害	14,185	19.9
4	関節症	12,410	11.4
5	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	11,070	28.1
6	腎不全	9,744	11.3
7	アルツハイマー病	8,407	15.7
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	6,791	7.8
9	血管性及び詳細不明の認知症	6,451	11.4
10	肺炎	6,436	9.6

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	39,245	94.5
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	12,970	17.8
3	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	3,857	3.8
4	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	3,118	4.1
5	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	1,775	2.7
6	白血病	1,705	2.1
7	喘息	1,523	3.3
8	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	1,470	2.8
9	良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞	1,444	2.8
10	炎症性多発性関節障害	525	1.2

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	20,885	50.5
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	4,151	5.6
3	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	2,874	5.7
4	炎症性多発性関節障害	1,731	4.3
5	白血病	1,299	2.4
6	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	886	0.9
7	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	530	0.8
8	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	417	0.7
9	悪性リンパ腫	343	0.6
10	喘息	335	0.8

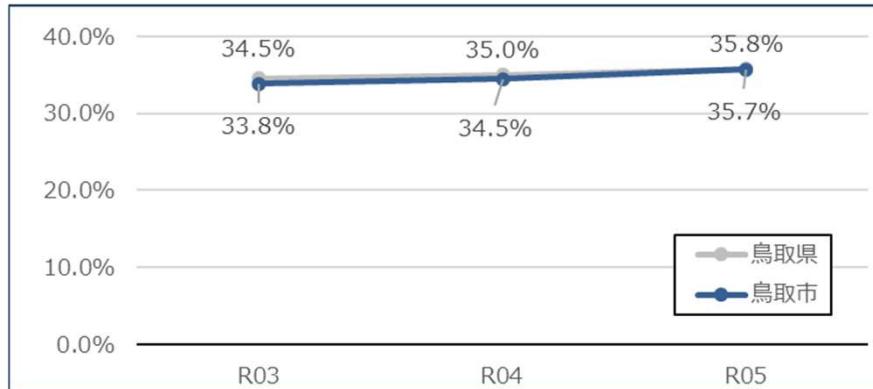
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和3年度～令和5年度）

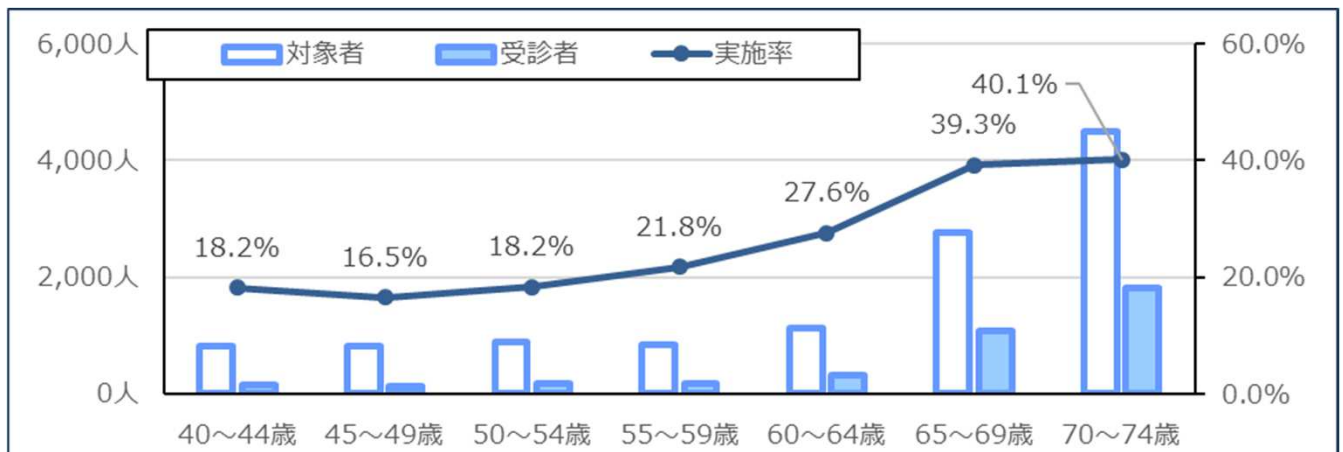
4. 健康診査の状況

国保 特定健康診査実施率

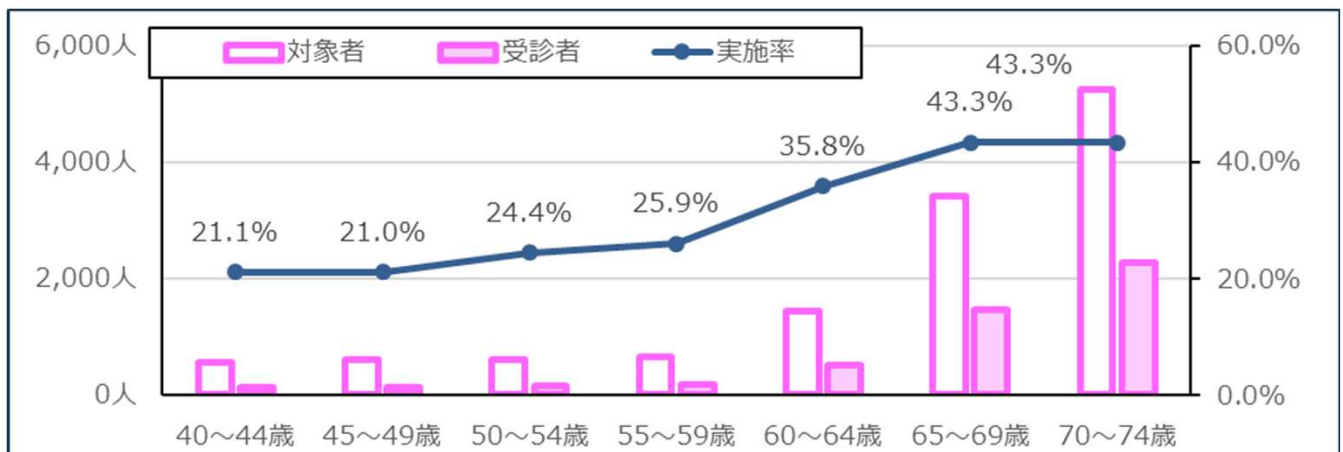
年度	対象者数	受診者数	実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
R03	26,625人	8,998人	33.8%	34.5%	36.4%
R04	25,352人	8,737人	34.5%	35.0%	37.5%
R05	24,194人	8,632人	35.7%	35.8%	—



国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和5年度）



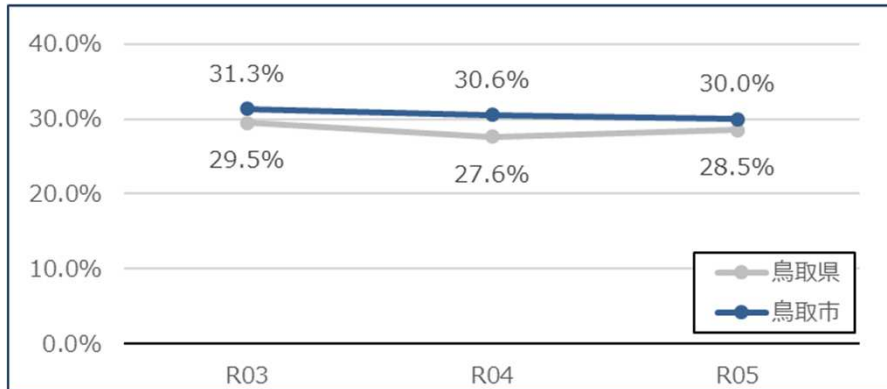
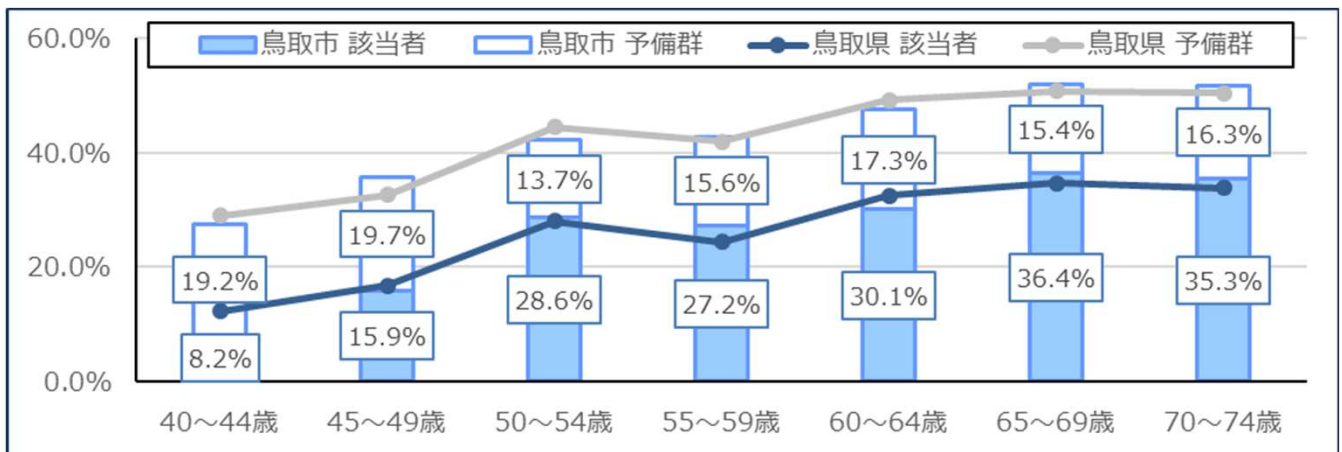
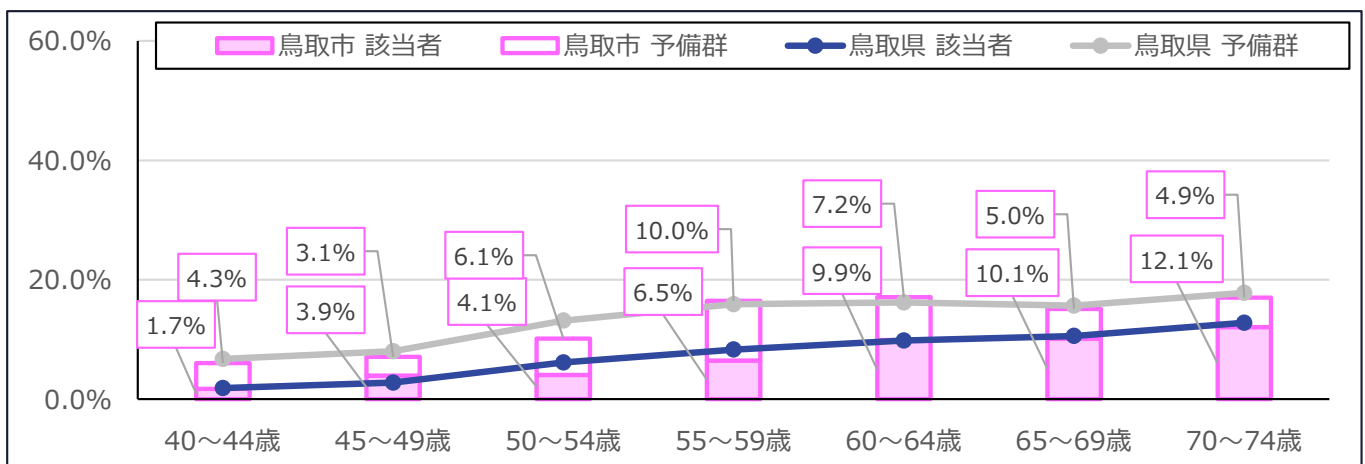
国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和5年度）



出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定保健指導実施率

年度	対象者数	受診者数	実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
R03	904人	283人	31.3%	29.5%	27.9%
R04	903人	276人	30.6%	27.6%	28.8%
R05	901人	270人	30.0%	28.5%	－


国保 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和5年度）

国保 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和5年度）


出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保

 特定健診の質問票回答状況

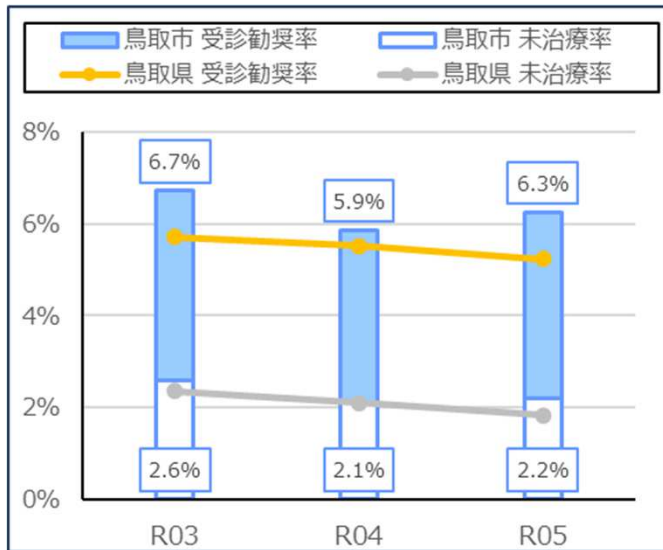
特定健診の質問票		男性		女性	
		鳥取市	標準化比	鳥取市	標準化比
服薬	高血圧症	43.6%	97.3	32.1%	97.3
	糖尿病	12.8%	98.4	7.1%	108.9
	脂質異常症	25.3%	96.3	32.0%	95.4
既往歴	脳卒中	4.5%	95.8	2.2%	98.6
	心臓病	8.4%	97.8	2.9%	*76.9
	慢性腎臓病・腎不全	1.2%	100.8	0.6%	84.6
	貧血	4.9%	101.4	13.5%	*90.1
喫煙	喫煙	20.8%	96.6	2.8%	*51.2
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	42.6%	95.8	24.1%	*91.3
運動	1回30分以上の運動習慣なし	59.1%	*105.4	66.7%	*110.3
	1日1時間以上運動なし	59.8%	*123.5	63.3%	*136.1
	歩行速度遅い	56.0%	*111.5	58.3%	*115.2
食習慣	食べる速度が速い	32.1%	*108.5	26.9%	*115.6
	食べる速度が普通	59.3%	*95.0	65.0%	*94.3
	食べる速度が遅い	8.6%	107.6	8.2%	103.7
	週3回以上就寝前夕食	18.4%	93.5	10.0%	98.4
	週3回以上朝食を抜く	9.8%	*84.9	5.2%	*75.1
飲酒	毎日飲酒	43.2%	104.1	9.6%	*83.6
	時々飲酒	22.7%	96.5	18.2%	*83.0
	飲まない	34.1%	97.5	72.2%	*108.4
	1日飲酒量（1合未満）	46.0%	97.9	86.5%	103.9
	1日飲酒量（1～2合）	35.1%	103.9	11.1%	*84.1
	1日飲酒量（2～3合）	15.3%	100.6	1.8%	*63.7
	1日飲酒量（3合以上）	3.7%	89.0	0.6%	82.5
睡眠	睡眠不足	24.6%	106.0	28.7%	*105.7
行動変容	改善意欲なし	31.0%	96.4	21.1%	*85.3
	改善意欲あり	28.6%	*109.9	34.3%	*118.2
	改善意欲ありかつ始めている	10.1%	*84.8	11.6%	*78.1
	取り組み済み6ヶ月未満	7.9%	99.9	10.1%	105.6
	取り組み済み6ヶ月以上	22.4%	101.9	22.9%	104.8
保健指導	保健指導利用しない	65.2%	98.9	60.6%	97.7
口腔機能	咀嚼_何でも	75.6%	98.5	80.7%	100.6
	咀嚼_かみにくい	23.0%	104.5	19.0%	98.7
	咀嚼_ほとんどかめない	1.3%	111.0	0.3%	*53.2
食習慣	3食以外間食_毎日	15.5%	*109.2	34.4%	*125.2
	3食以外間食_時々	55.0%	96.8	53.2%	*90.6
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	29.5%	101.7	12.5%	*89.9

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

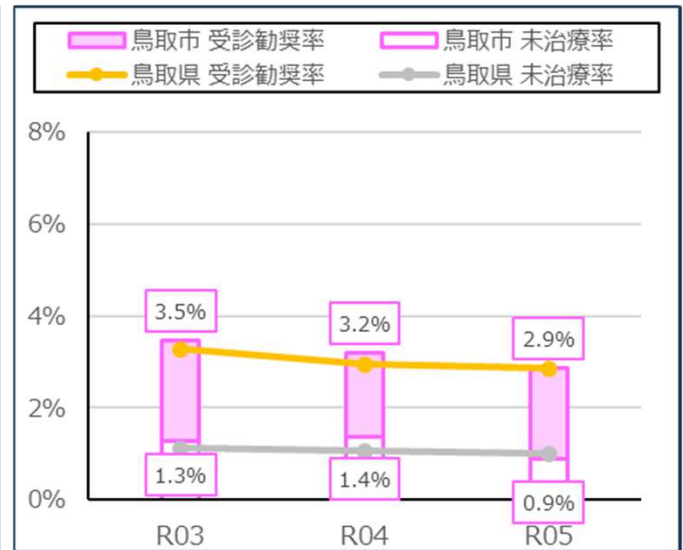
出典：KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和5年度）

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

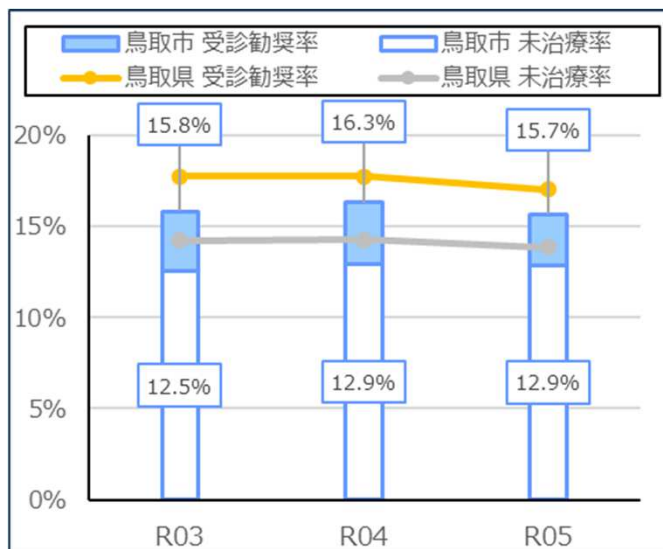
■【男性】（血糖）



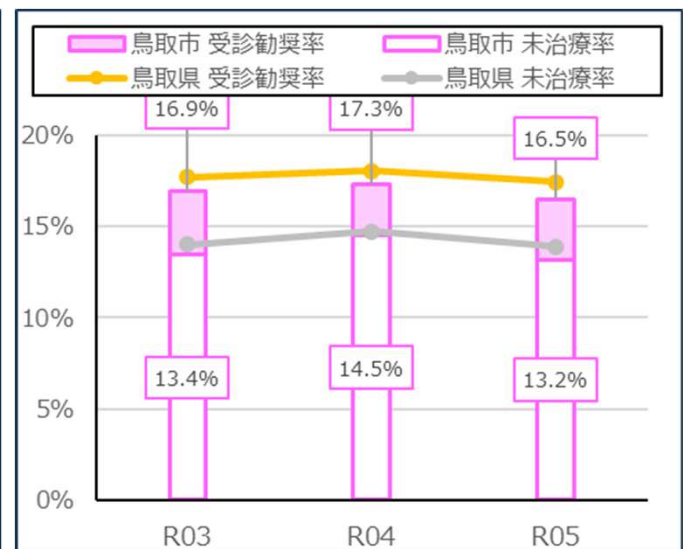
■【女性】（血糖）



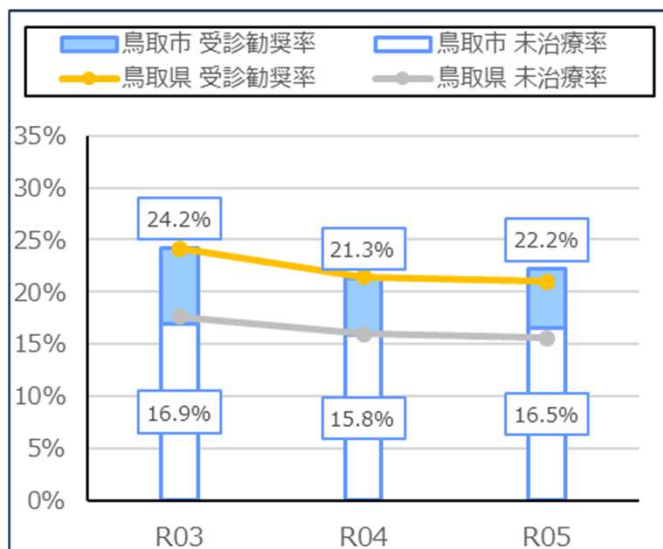
■【男性】（血圧）



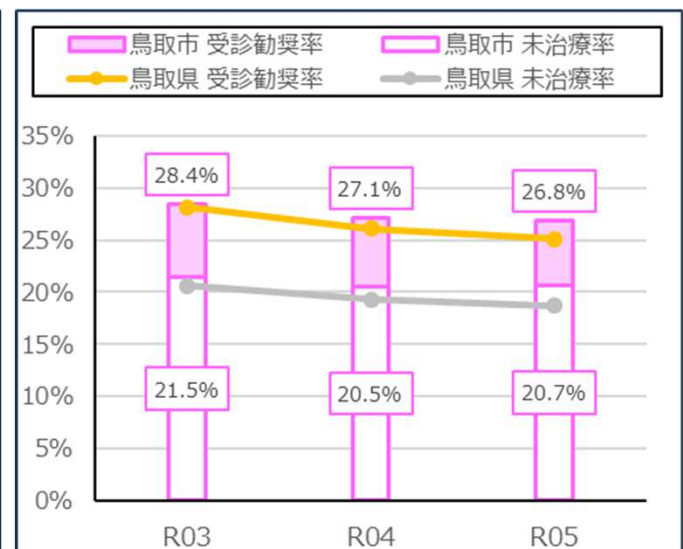
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



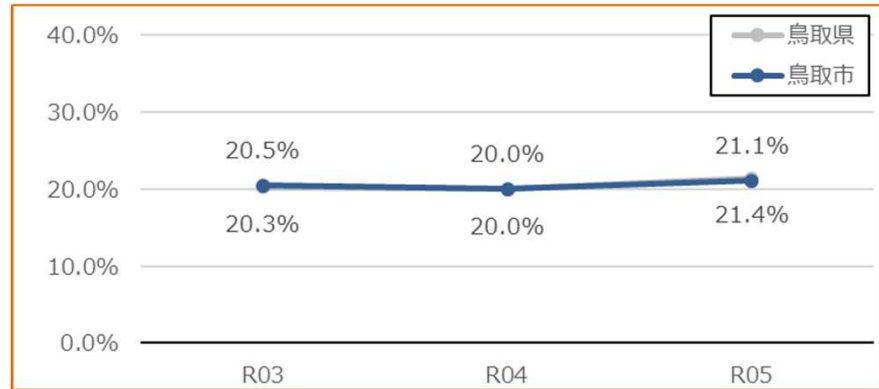
■【女性】（脂質）



※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者
出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率

年度	対象者数	受診者数	実施率	(参考) 県実施率
R03	26,956人	5,532人	20.5%	20.3%
R04	27,918人	5,591人	20.0%	20.0%
R05	29,064人	6,119人	21.1%	21.4%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 後期高齢者の質問票回答状況

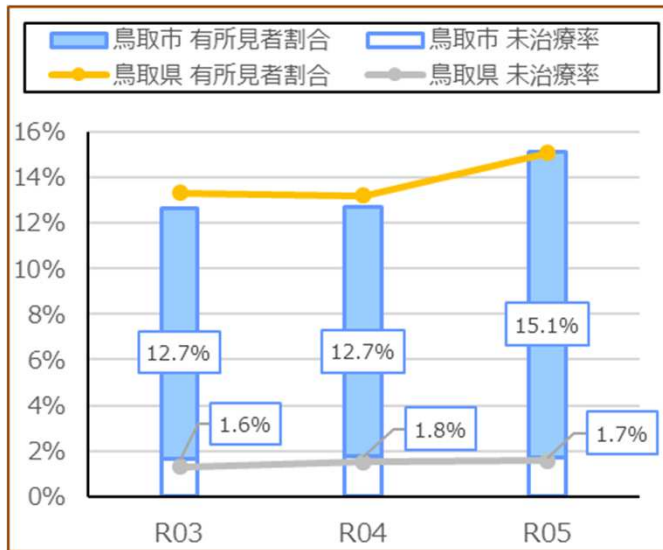
後期高齢者の質問票		男性		女性	
		鳥取市	標準化比	鳥取市	標準化比
健康状態	よい	20.0%	*77.2	16.5%	*77.4
	まあよい	16.5%	*87.0	17.0%	100.2
	ふつう	53.0%	*115.7	54.5%	*106.8
	あまりよくない	9.4%	*114.6	10.6%	*110.8
	よくない	1.1%	99.9	1.4%	122.1
心の健康状態	満足	47.0%	95.4	43.2%	*95.0
	やや満足	43.2%	102.1	46.7%	102.3
	やや不満	8.5%	*116.3	9.4%	*120.8
	不満	1.2%	115.3	0.7%	*65.9
食習慣	1日3食きちんと食べる	94.2%	99.9	95.6%	100.9
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	22.5%	*90.6	28.8%	98.7
	お茶や汁物等でむせる	17.1%	*88.5	22.0%	99.8
体重変化	6ヵ月で2～3kg以上の体重減少	12.5%	103.5	12.4%	105.9
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	56.2%	100.6	62.6%	103.0
	この1年間に転んだ	17.3%	107.9	21.4%	107.0
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	57.6%	*87.3	53.6%	*89.4
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	16.4%	*111.9	17.8%	105.7
	今日の日付がわからない時あり	24.9%	*109.8	28.6%	*109.4
喫煙	吸っている	8.9%	98.3	1.0%	*48.1
	吸っていない	44.6%	*86.4	96.8%	102.7
	やめた	46.5%	*118.3	2.2%	*59.7
社会参加	週に1回以上は外出	92.9%	100.8	89.8%	99.1
	家族や友人と付き合いがある	94.4%	101.5	96.0%	100.0
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	94.6%	100.6	96.0%	100.0

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

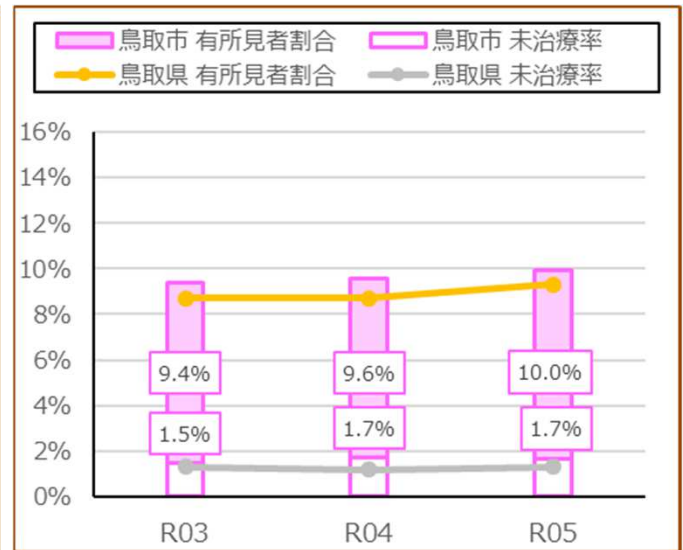
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況 (令和5年度)

後期 健診有所見者および未治療者の割合

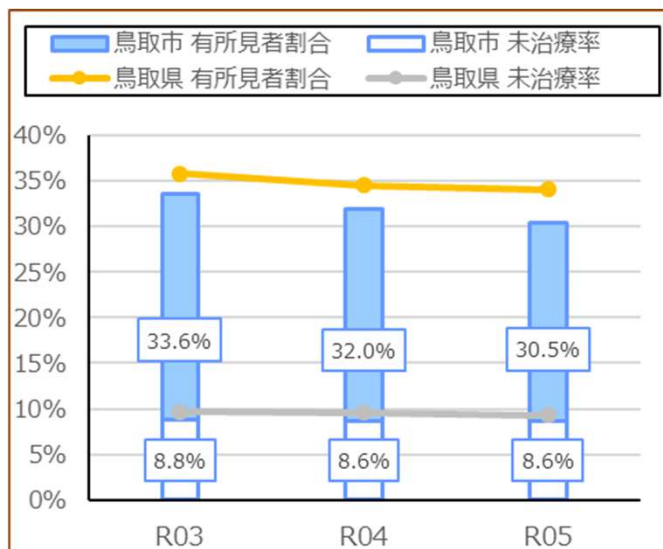
■【男性】（血糖）



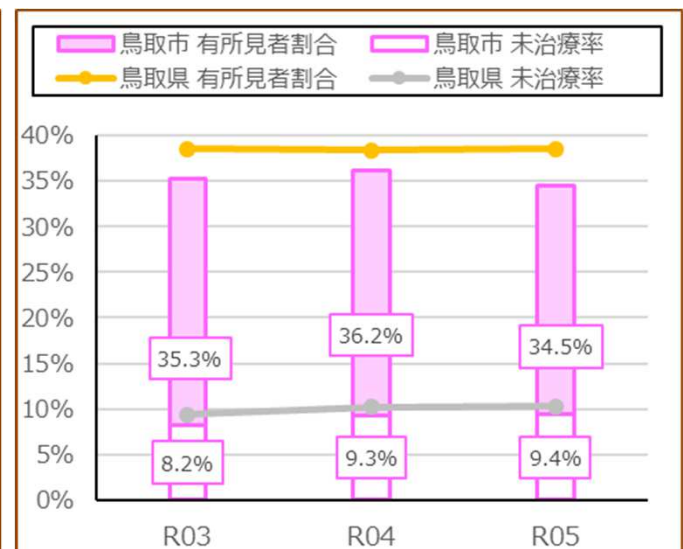
■【女性】（血糖）



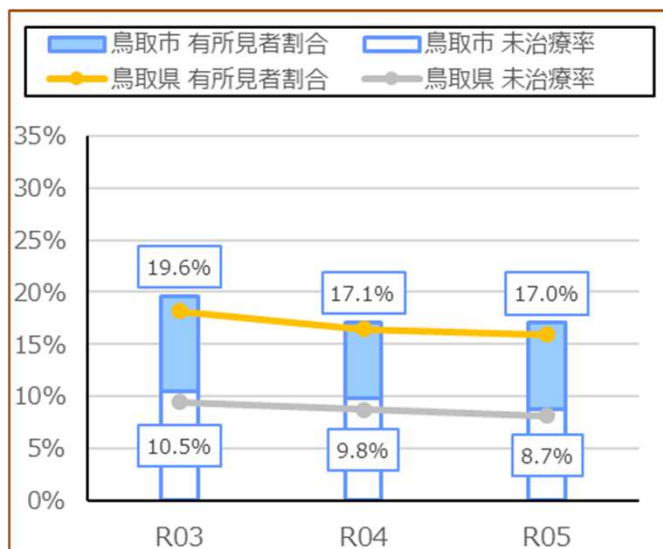
■【男性】（血圧）



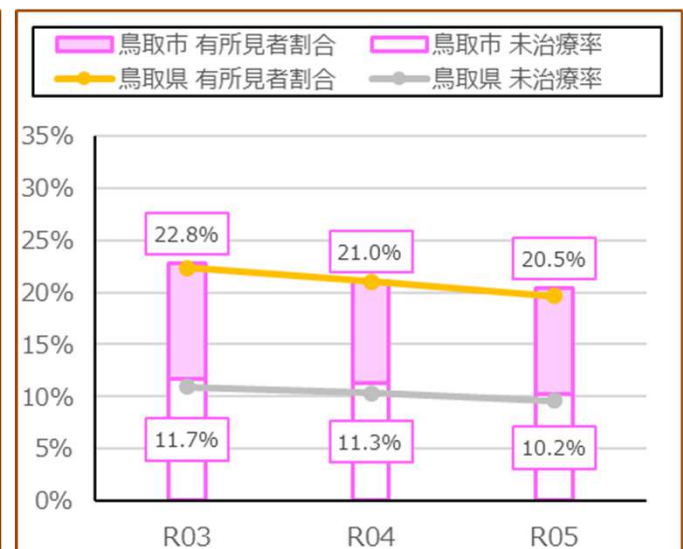
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



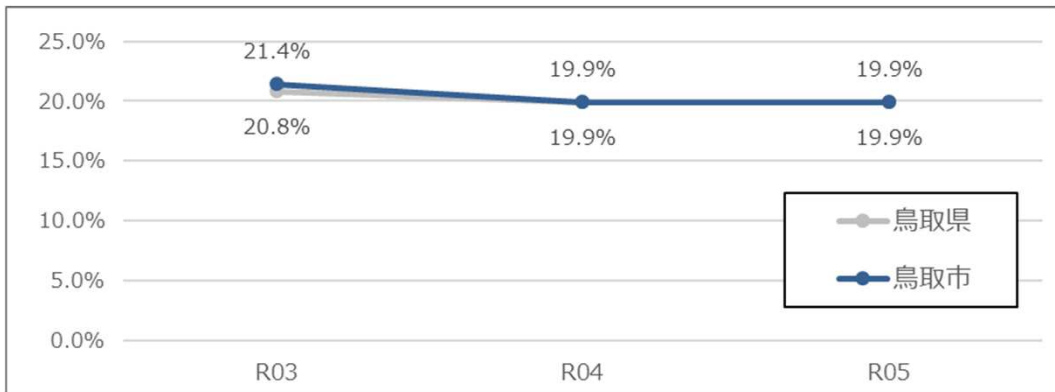
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者
出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

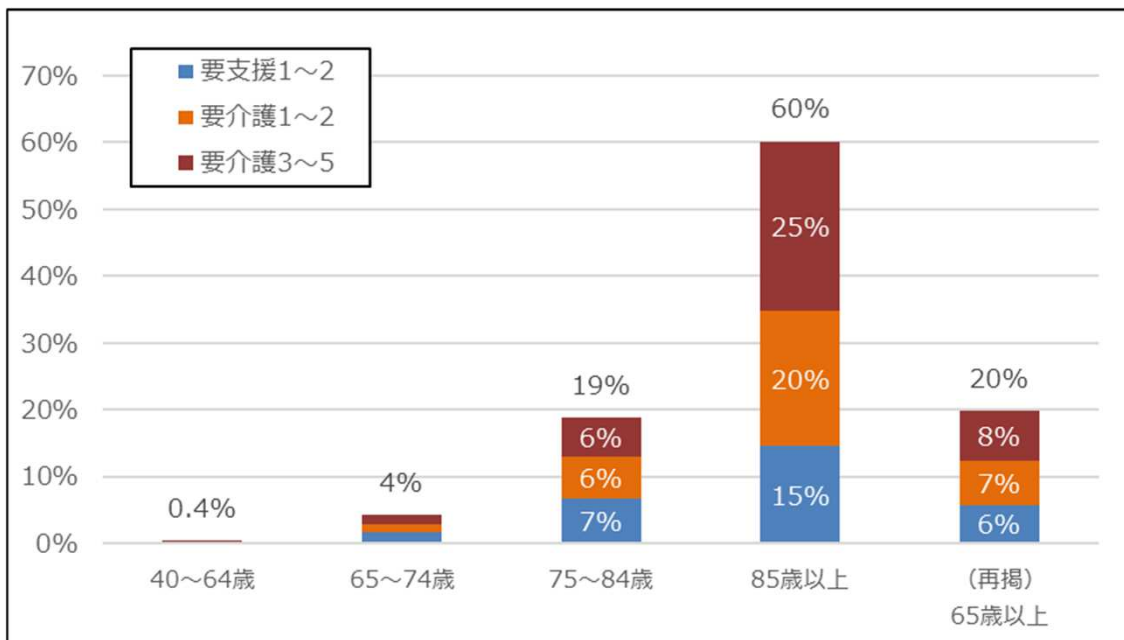
5. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



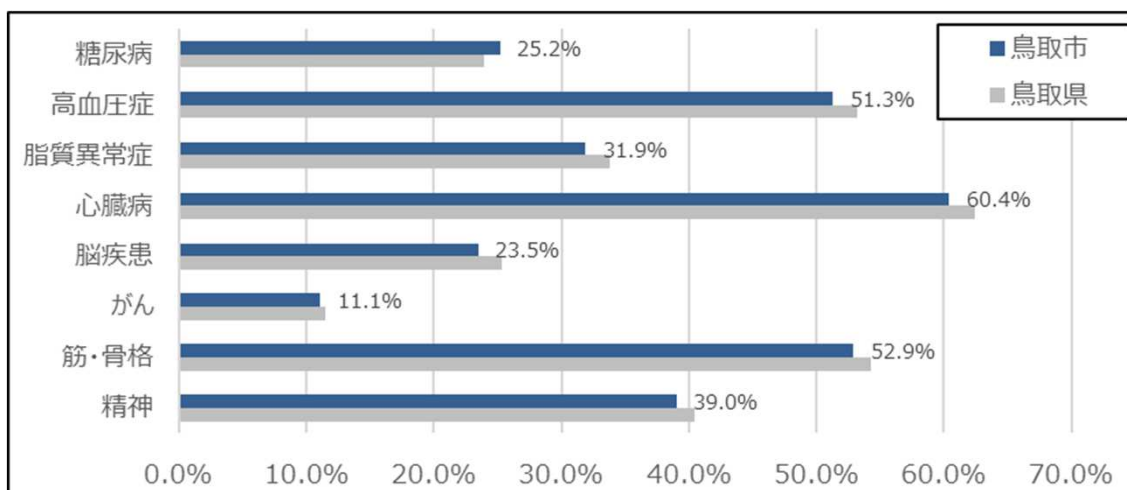
出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

■ 年齢階層別要介護認定率



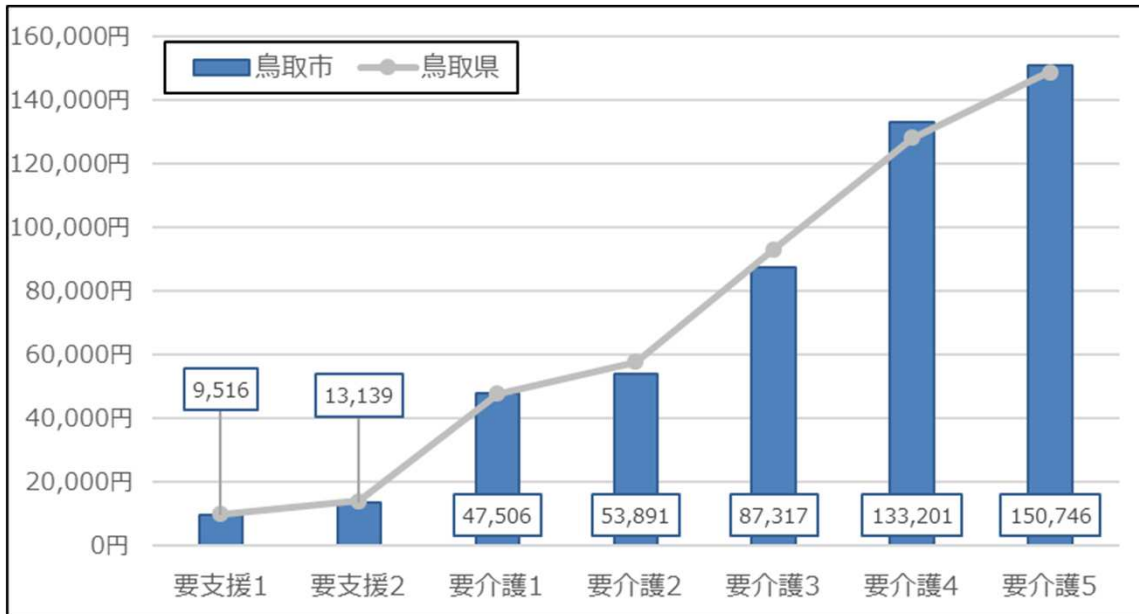
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和5年度)

■ 要支援・要介護認定者の有病状況



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和5年度)

■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和5年度)

6. まとめ

医療費の状況	・国保において、入院・外来医療費は経年的に微増傾向にある。(市P.5) ・国保において、男女ともに新生物の医療費が最も高い。(市P.5) ・後期において、男女ともに循環器系の医療費が最も高い。(市P.6) ・入院医療費において、国保・後期ともに骨折が上位に入り、男性は脳梗塞が上位に入る。(市P.10-11) ・国保・後期ともに、腎不全・糖尿病・高血圧性疾患の外来医療費が上位に入る。(市P.10-11)
特定健康診査・ 特定保健指導の状況	・特定健診実施率は、男女ともに45～49歳の実施率が最も低く、65歳未満の実施率が低い傾向にある。(市P.14) ・特定健診の3年連続未受診者、健診未受診者かつ医療機関無受診者の割合が県内上位5番目以内に入る。(県P.49) ・特定健診の質問票において、男女ともに“運動習慣なし”の標準化比が高く、特に女性の“3食以外間食 毎日”の標準化比が高い。(市P.16) ・後期質問票において、男女ともに“物忘れ”、“日付が分からない”の標準化比が高い。(市P.18)
介護の状況	・要介護認定率は、県平均と同程度で推移している。(市P.20) ・要支援・要介護認定者の糖尿病の有病率は、県平均より高い。(市P.20) ・新規要介護認定者における骨粗鬆症、関節リウマチ・各種関節炎の有病率は、県平均より高い。(県P.68)
健康スコアリングから 見える課題、助言等	・国保・後期ともに血糖リスクが県平均より高いため(県P.72-74)、食事習慣を中心とした生活改善が重要であると考えられる。また、後期は健康状態・運動転倒リスク・認知機能リスクが高いため(県P.77,79)、若年層からの運動習慣の定着化による生活習慣病重症化予防対策・フレイル対策の推進が必要であると考えられる。また、健康状態不明者に対する健康状態の把握も重要であると考えられる。